

サ ッ カ ー の 部

部 長	福井 慶一										
総 務	稲田 圭哉										
審判長	野川 友志										
審判員	都築 知紘	首藤 優輝	濱岡 克南	山崎 龍貴	益本 卓哉	濱 裕介					
	土江 智司	福井 大地	山崎 雄馬	森田 浩章	田中 晃平	野口 和郎					
	志磨村悠斗	小谷 優太	近藤 駿	上岡 蓮	細川 真一	安松 晃史					
	宮本 康平	濱田 涼介	前田 敦也	山崎 育夫	山崎美奈実	長田 充世					
	遠藤 広大	高岸 大祐	岩原 正朋	北野凜太郎	岡下 洋介	植松 晃平					
	石川 史弥	狩野 大輔	三井 利之	水田 諒	中須 凌	松岡 宏典					
	大関 千弘	加藤 涼太	青木 翔太	水谷耕太郎	野村 綾彦	里見 岳哉					
	平岡 昌浩	高松 央	橋本 哲哉	門田 萌	岩崎 啓	小松浩太郎					
	森本 稔	有澤 孝平	酒井 寿宏	小松 亮太	入吉 秀和	尾瑠川琢也					
	阿部 侑亮	國澤 諒									

救 護	19 日	土佐西南大規模公園	橋本さゆり(片島中)	中山 雅代(市中村中)
	20 日	土佐西南大規模公園	田野ももこ(中村西中)	古井 棕子(清水中)
	23 日	春野運動公園	山崎里穂子(香南中)	水野 安美(野市中)
	24 日	春野運動公園	田部 由佳(大栃中)	

競技方法	(1) ノックアウト方式により優勝以下第 3 位まで決定する。
	(2) 試合時間 30 分－10 分－30 分
	(3) 同点の時は、延長 5 分－5 分を 1 回行い、なお決しない時は、PK 方式により決める。

熱中症対策	(1) WBGT=25℃以上の場合は 1 分間の「飲水タイム」を、WBGT=28℃以上の場合は 3 分間の「Cooling Break」を行う。
	(2) 「飲水タイム」もしくは「Cooling Break」を設定する場合は、試合開始 7 分前の本部席集合時を目安に両チームにその旨を知らせる。
	(3) 「飲水タイム」および「Cooling Break」の定義については、(公財)日本サッカー協会が策定した熱中症対策ガイドラインに示されたものに沿う。
	(4) 「飲水タイム」はあくまでも飲水のための時間であるが、「飲水タイム」時に体を冷やす目的でスポンジとタオルの使用を認める。ただし「飲水タイム」時に、ミスト(霧吹き)を使用することやひしゃくでバケツの水をかけること等は、時間がかかるので認めない。
	(5) 「飲水タイム」および「Cooling Break」とは別に、従来どおり、ボールがアウトオブプレーのときに、ライン上で飲水できる。
	(6) 飲水に関し、ピッチ内・ベンチ内で水以外にスポーツドリンクを飲むことができる。
	(7) 延長戦に入る前は、3 分間のインターバルをとる。また PK 方式で次回戦に進出するチームを決定する場合には、1 分間のインターバルをとる。延長戦の場合、選手はベンチに戻り休憩することを許可される。

- 競技規則 (1) 選手登録は 18 名とし、試合開始前に最大 7 名までの交代要員の氏名を主審に通告しておき、最大 7 名までの交代が認められる。
試合開始前に登録された競技者は、再交代（交代して退いた競技者が交代要員となって再び出場可能）が認められる。
- (2) 両チームの登録選手(ベンチメンバー含む)は、試合開始 7 分前に本部席前に集合し、背番号・氏名・スパイク・すねあて等のチェックをするが、不備な選手は入場できない。また、そのために試合開始を遅らせることはないので十分注意すること。チェックの後は、ピッチ内でボールを使用できる時間が確保される場合がある。
- (3) テクニカルエリアを設け、ベンチ入りした役員（監督・コーチ）のうち、その都度 1 名がその範囲内で指示することができる。
- (4) ベンチ入りできるのは登録選手 18 名、事前に登録された役員 3 名（合計 21 名以内）とする。試合中のアップについてはベンチ横のスペースで行う。ボールは使用禁止。外部コーチについては、コーチ証を身につけておく。
- (5) 使用球は公認球（5 号）とし、競技規則第 2 条に適合するものとする。
- (6) 本大会において、退場を命じられた選手は、次の 1 試合に出場することができず、違反行為の内容によっては、大会の規律委員会（または、競技委員会等で規律委員会に変わるもの）でそれ以後の処置について決定する。
- (7) 本大会期間中、警告は累積され、2 回の警告を受けたものは、次の 1 試合に出場できない。
- (8) 決勝戦における退場者は、四国大会の 1 回戦に出場できない。
- (9) 県大会における退場による出場停止処分の未消化分に関しては、四国大会でも適用される。四国大会までのその他の公式戦（リーグ戦）でも消化されない。
- (10) (公財)日本サッカー協会の「サッカー競技規則 2024/2025」による。
- (11) 試合中負傷者が出たとき、チーム役員は主審の許可があった場合のみ、2 名までフィールドに入ることができる。ただし、治療のためではなく、負傷の程度を見て選手を運びだすためである。
- (12) 天候不順等によるアクシデントのために試合が中断され遅れるなど、次試合開始に影響がある場合は、原則として全試合終了から 20 分後に次試合を開始する。なお、その際の試合開始時刻は本部よりチームに知らせる。（ピッチ内でのウォーミングアップの時間を 10 分程度確保する。）

- 留意事項 (1) 選手は統一されたユニホームを着用し、背番号をつける。番号は 1～99 とする。
ゴールキーパーは、他の選手と区別できる服装であること。
- (2) ユニホームは各チーム正・副 2 着異なる色を用意すること。シャツに黒・紺は認められない。
（日本サッカー協会のユニホーム規定による）
- (3) 開会式は 8：30 分より大会本部前で行なう。参加チームは、第 1 試合目のチームとする。

四国大会出場資格 ※優勝・準優勝チームが四国大会（令和 7 年度徳島県開催）に出場する。